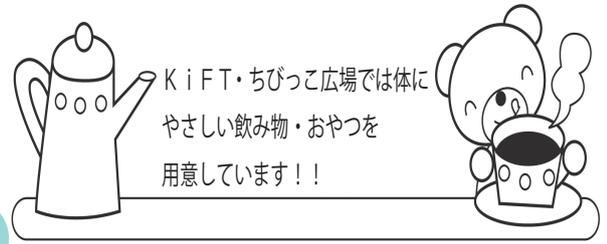


応援します。なかよし親子

# Come Come



2025年 1月号

## 2025 あけまして おめでとうございます 本年もよろしくお願ひいたします

新しい一年がスタートしました。今年も元気で明るく、そして楽しく過ごせる事をスタッフ一同お祈り申し上げます。



### 子どものケンカは成長のチャンス!

ケンカは、人に思いを伝えた結果、ぶつかってしまうから起こります。

思いを伝えることは、人と関わっていく中で必要なことですよね。たくさんケンカすることで、ぶつかったときどのように解決するか引き出しがどんどん増えていきます。また、どんな伝え方をすればケンカにならないかということも、少しずつ学んでいきます。



### 子どもの気持ちを代弁しよう!

まだ言葉の話せない年齢の子どもは相手を叩いたり、大声をあげたりしてケンカすることが多々あります。

例えば、オモチャの取り合いでケンカになり叩いてしまった場合、「これが欲しかったのね」「ひっぱられて嫌だったね」など、まずは子どもの気持ちを汲み取り代弁します。その上で「次は、貸してって言ってみよう」など方法を伝えるとよいです。

言葉が話せる年齢になったら、なるべく自分たちで仲直りするようにサポートしてあげましょう。

子どもだけでは解決方法が見つからないときは、大人の出番です。「順番にするのはどう?」「〇分になったら交代は?」など提案してあげましょう。ケンカがヒートアップして泣いたり暴れたりしてしまうときには、「嫌だったね」と共感して、気持ちを整理してあげると落ち着きます。

子どもたちが話し合ってお互い納得した方法は、大人から見ると平等でないことが多々あります。

例えば10個のボールを最終的に8個と2個になっていたとしても、子どもが納得しているならば、口出しは不要です。

また、お互いすごく怒っていたのに、いつのまにかその内容を忘れて、ケロッと仲直りしていることもありますよね。

特に問題解決しているように見えなくても、ケンカした相手とまた笑い合えるのも、とてもいい経験になります。

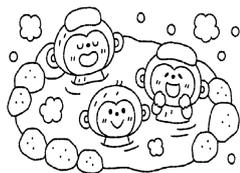
### 子どものケンカ、前向きに見守ろう!

相手の子にケガをさせないか神経をつかうこともあるかと思いますが、ママの出番は最小限に。

そして仲直りのあとには「よく言えたね」「いい考えだね」など、どちらの子もほめてあげましょう。

ケンカはお互いにとって成長につながる経験になるので、前向きに見守ってみてください(\*^\_^\*)

〈&あんふあん参照〉



ゆうゆう K i F T (児童クラブ解放日) のお知らせ

1月の解放日…24日(金) 10:00~11:30 3色パステルアート教室

2月の解放日…21日(金) 10:00~11:30 切り絵教室

